

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会（第139回）議事概要

1 日時 平成30年12月12日（水） 13時00分～14時40分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、安藤 真、石戸 奈々子、伊丹 誠、  
江村 克己、上條 由紀子、近藤 則子、三瓶 政一、  
知野 恵子、村山 優子、森川 博之（以上11名）

（2）専門委員（敬称略）

多氣 昌生、渡邊 聡一、雨宮 不二雄（以上3名）

（3）その他関係者（敬称略）

牧本 和之（以上1名）

（4）総務省

（国際戦略局）

吉田 真人（国際戦略局長）、泉 宏哉（官房審議官）、藤野 克（総務課長）、  
坂中 靖志（技術政策課長）

（総合通信基盤局）

布施田 英生（電波政策課長）、  
豊嶋 基暢（基幹・衛星移動通信課長）、荻原 直彦（移動通信課長）  
塩崎 充博（電波環境課長）、関口 裕（電波環境課電波利用環境専門官）

（5）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

## 4 議 題

### 答申事項

- ① 「2GHz帯などを用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」のうち「2.5GHz帯/2.6GHz帯を用いた国内移動衛星通信システムの技術的条件」について

【平成25年1月18日付け諮問第2032号】

#### 【内容】

本件は、音声通話やパケット通信が可能な同システムについて、災害時の通信量増加等に対応するため、通信容量拡大が求められることから、周波数帯拡張などの高度化について検討を行ったもの。

審議の結果、衛星通信システム委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ② 「携帯電話端末等の電力密度による評価方法」のうち「携帯電話端末等の電力密度の測定方法等」について

【平成30年4月25日付け諮問第2042号】

#### 【内容】

本件は、2020年にサービス開始が期待される5Gに関し、今まで人体の近傍で用いられていなかった高い周波数帯が使われることになるため、国際的な整合性を考慮しつつ、電波防護指針への適合を確認するための携帯電話端末等の電力密度による評価方法について、その測定方法を検討を行ったもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ③ 「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち、「マルチメディア機器の電磁両立性 - イミュニティ要求事項」について

【昭和63年9月26日付 諮問第3号】

#### 【内容】

マルチメディア機器の電磁両立性のうち、イミュニティ要求事項を規定している国際規格であるCISPR35を国内規格化する審議を行ったもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

## 諮問事項

- ① 「空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件」について

【平成30年12月12日付 諮問第2043号】

### 【内容】

本件は、アンテナを用いて空間へ意図的に電波を発射することで電力を伝送する空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件について諮問が行われたもの。

審議の結果、本件は、陸上無線通信委員会において、調査検討を進めることとした。

## 報告事項

- ① CISPR釜山会議の審議結果について

### 【内容】

本年10月15日から26日までの間、韓国の釜山において開催された国際無線障害特別委員会（CISPR）会議の結果について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室  
調整係 野川、徳永

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。